



豊田市議会議員

中村たかひろ

くらしの相談

担当者レポート No. 43

発行日：2022年1月31日

発行所：トヨタ自動車労働組合

発行人：鬼頭 圭介

編集者：中村 たかひろ

印刷所：(株)トヨタエンタプライズ
共栄カンパニー

中村 たかひろの主な取組み



全力投球で実行！



12月議会は、地域生活委員会質疑・分科会（予算質疑）に注力。
今回のレポートは、くらしの相談や豊田市に関わる取組み事例などの
主なものについて報告させていただきます。（次頁参照）

令和3年度12月議案・補正予算等

（主なものをご紹介します）

① 豊田市山村地域の持続的発展及び都市と山村の共生に関する条例

山村地域の地理的環境や特性を踏まえ、おいでん・さんそんプランを推進。地域特性の課題に応じた取組では、支所と連携しつつ、庁内横断的な体制のもと総合的かつ計画的に展開し、山村地域の活力や魅力向上に繋がる事を期待。



② 豊田市公契約条例

公契約に係る基本方針を定め、市及受注者等の責務を明らかにすると共に、関係する基本的な事項を定める事で、公契約の適正な履行の推進、労働者の適正な労働環境の確保及び地域経済の活性化を図り、もって市民福祉の増進に寄与する事が目的。



③ 令和3年度豊田市一般会計補正予算 世界ラリー選手権開催負担事業

12億8,700万円

WRCを通じて山村の価値を国内外に発信し、世界からの共感を得る事で、市民が愛着と誇りを持ってその価値を守り、生かし、次の世代に繋いでいく為の契機とし、条例の理念と目的の実現に寄与する事を期待。



④ 子育て世帯等臨時特別支援事業費 国庫補助金

62億3,400万円

本市においては、所得制限がある子育て世帯への臨時特別給付金については、多くの市民の声を聴き、必要な方に早くお届けする為に先行給付金と合わせて10万円を一括現金にて給付。



市民フォーラム東京陳情

1. カーボンニュートラルに関する要望 (環境省) 山口 壮 環境大臣



(経済産業省) 製造産業局 自動車課 小林 正幸 課長補佐



2. 南北バイパス・矢作川等に関する要望

(国土交通省) 斎藤 鉄夫 国土交通大臣



くらの相談の取組事例



くらの相談総件数 **418 件** (組合員からのご相談 : 183 件、地域からのご相談 : 235 件)



相談前

水源公園駐車場前の矢作川沿いに水源を愛する会の花壇が道路を挟んであるが、メンバーが花壇に水をあげる時など車の交通量も多く安心して横断歩道が渡れない。



相談後

現地を確認した上で豊田市交通防犯課に現状の写真を見せ現地立ち合いして㊦横断歩道のカラー化と㊧スピード抑制のハンプを設置して安全対策を実施。

くらの相談担当者は皆様の身近な存在で、どんな小さなご意見にも耳を傾けます